

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 2年 6月 22日

秋田県知事 殿

提出者

住所 秋田県にかほ市平沢字井戸尻81
 氏名 秋田化学工業株式会社
 代表取締役 丹野 恭行
 (法人にあつては、名称及び代表者氏名)
 電話番号 0184-37-3166

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、令和1年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	秋田化学工業株式会社
事業場の所在地	秋田県にかほ市平沢字井戸尻81
事業の種類	電気めっき業(2464) その他の金属表面処理業(2469)
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	平成31年4月1日から令和2年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	279.42 t	全処理委託量	61.68 t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	61.68 t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	0 t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	217.74 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t

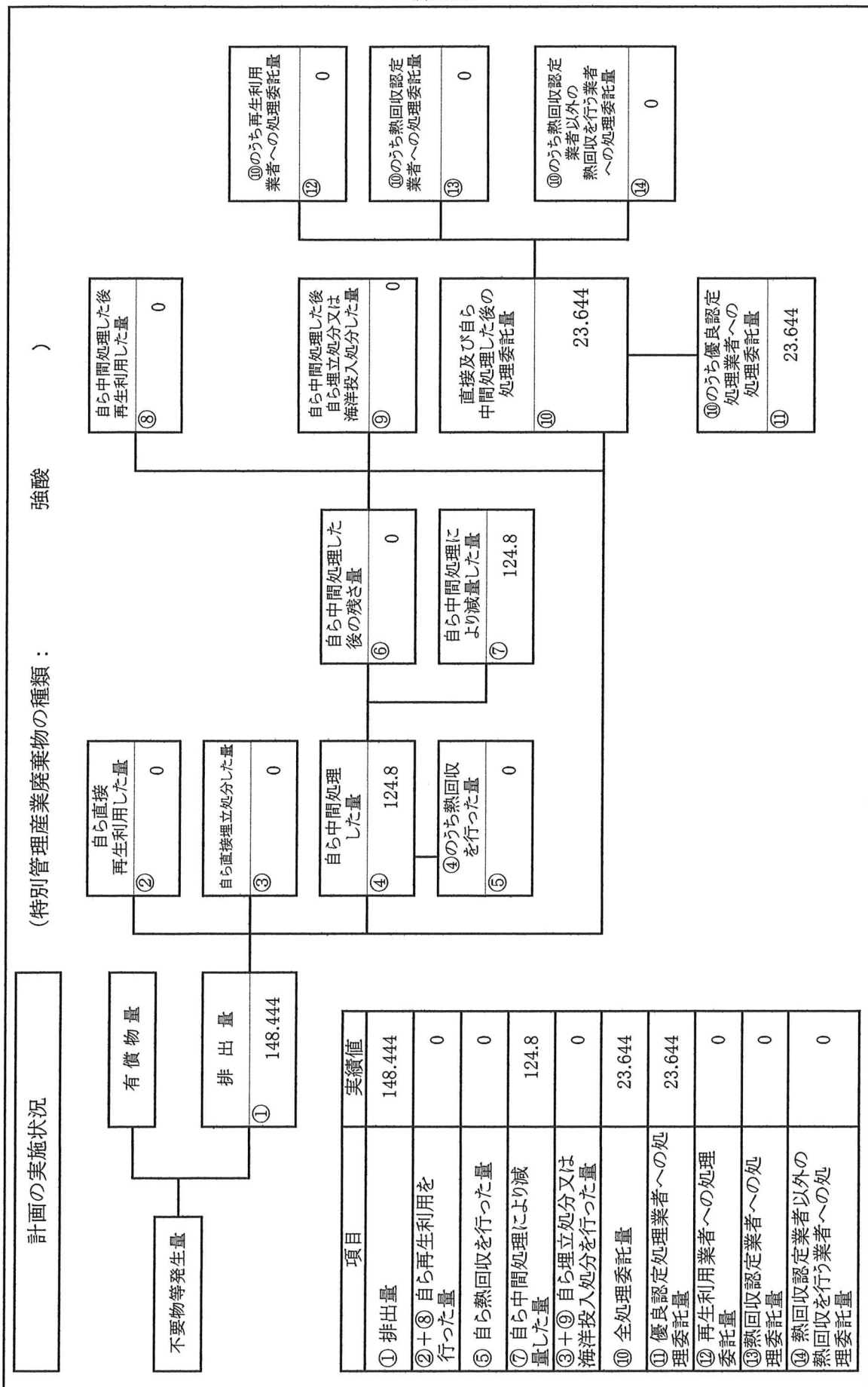
電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	前々年度	64.915 t
	前年度	41.519 t
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組)		
JWNET(日本産業廃棄物処理振興センター)への加入		

※事務処理欄

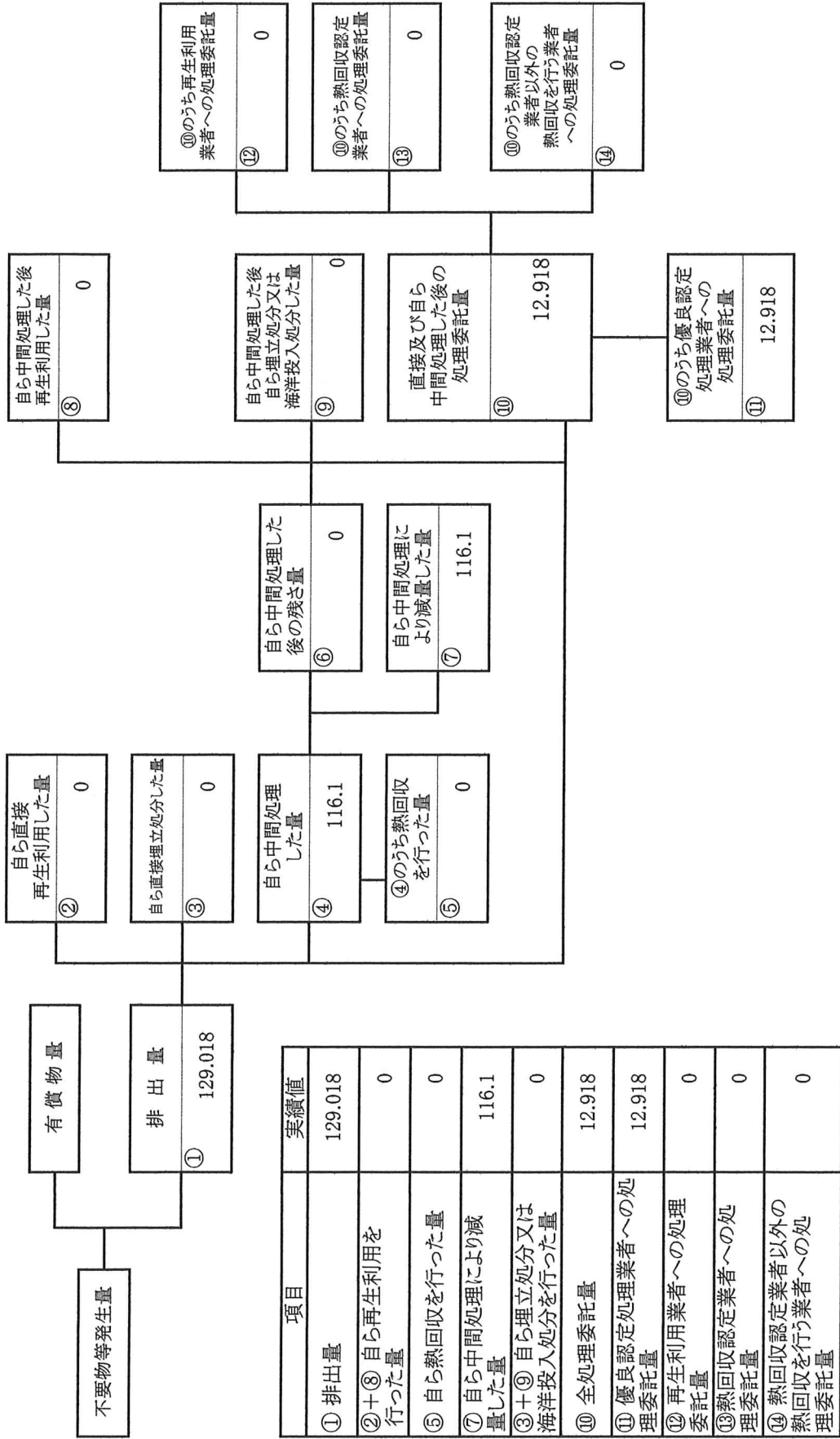
(日本工業規格 A 収番)





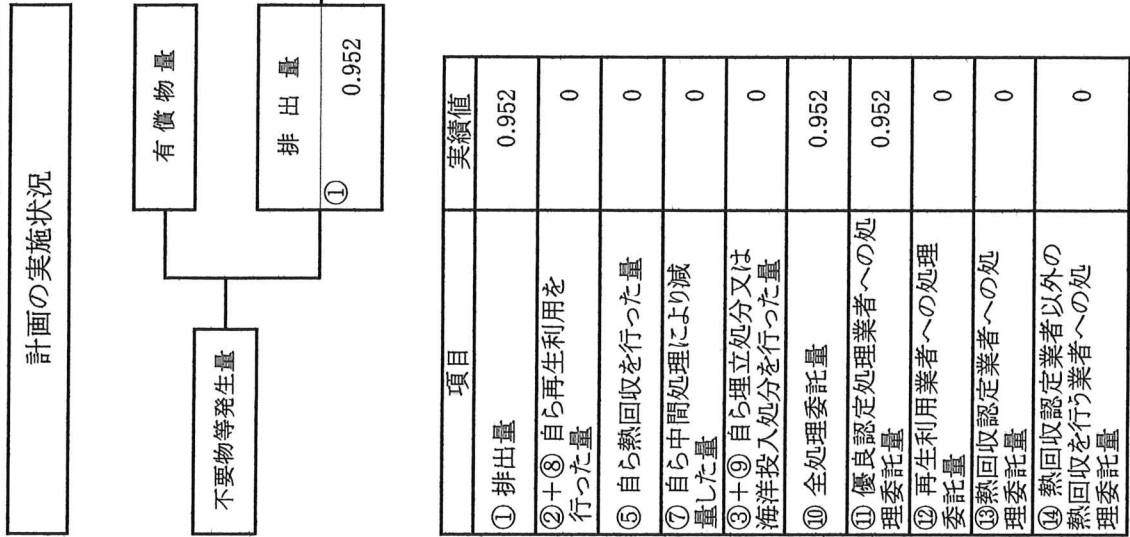
(特別管理産業廃棄物の種類： 強アルカリ)

計画の実施状況

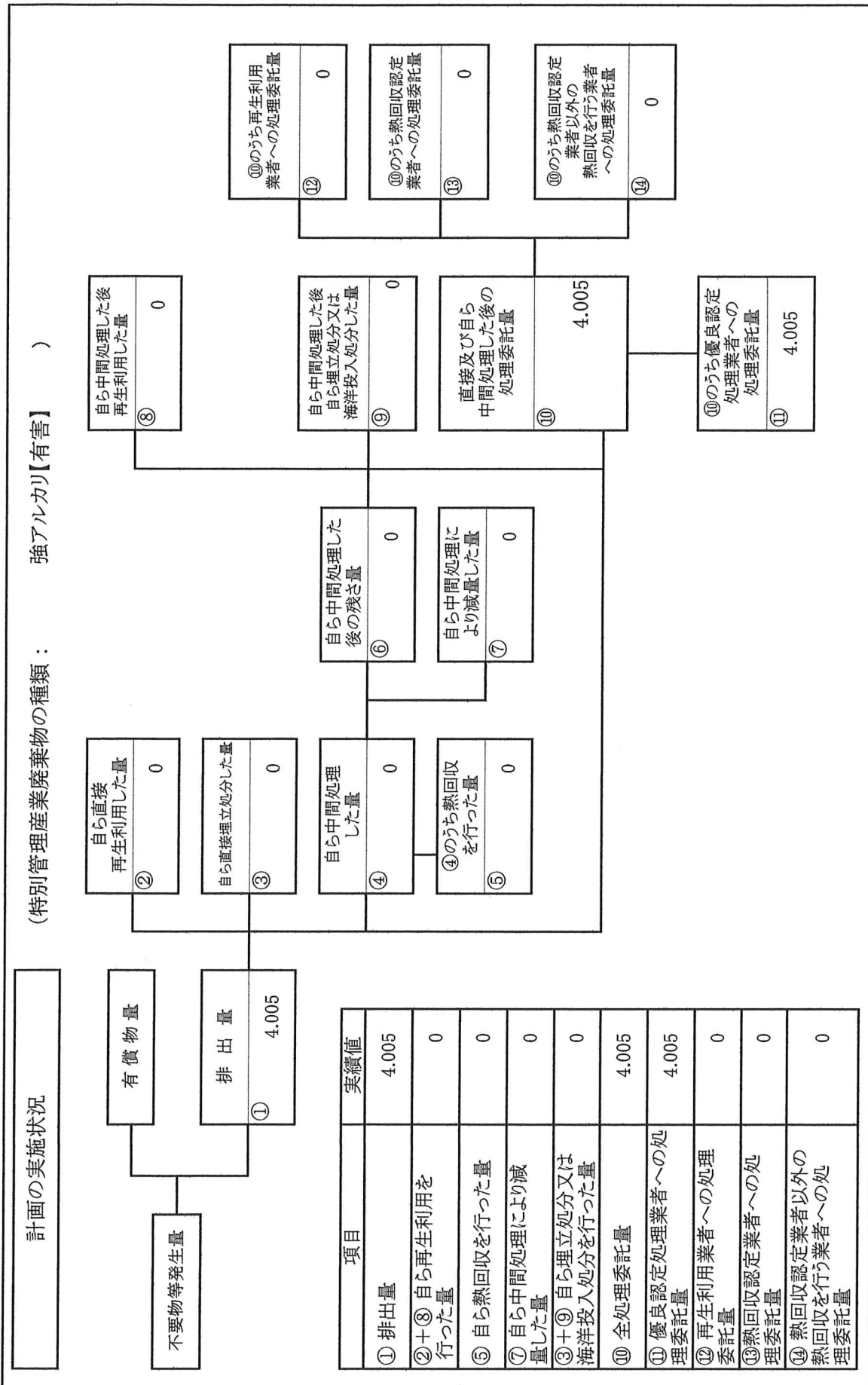


項目	実績値
① 排出量	129.018
②+③ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	116.1
③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	12.918
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	12.918
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況 (特別管理産業廃棄物の種類： 引火性廃油)



項目	実績値
① 排出量	0.952
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	0.952
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.952
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令(以下「令」という。)第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業実績値を廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前々年度及び前年度における特別管理産業廃棄物の排出量(ポリ塩化ビフェニル廃棄物(令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。)を除く。)並びに電子情報処理組織使用義務者にあつては前年度に実施した電子情報処理組織の使用に関する取組(情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当したときは、その旨及び理由を含む。)について記入すること。
- 8 ※欄は記入しないこと。

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書(別紙)

単位:t

区分	廃棄物の種類	本 年 度 (~ R2年 3 月) の 実 績										再生	⑧委託処分量 (再生以外)	⑦自己中間処理 後自己埋立処分量 又は海洋投入量	最終処分量 本年度 処理後 一般廃棄物として回収	
		本年度の目標 特別管理 産業廃棄物 発生量の目標	①特別管理 産業廃棄物 発生量	②自己直接 再生利用量	③自己直接 埋立処分量	④自己中間 処理量	⑤自己中間 処理後残存量 (汚泥率3.54%)	⑥自己中間 処理後 再生利用量	⑦自己中間処理 後自己埋立処分量 又は海洋投入量	⑧委託処分量 (再生以外)	最終処分量 本年度 処理後 一般廃棄物として回収					
強アルカリ	強酸	97.47	116.1			116.1										
強酸	強酸	73.34	94.2			94.2										
強酸	強酸	46.93	30.6			30.6										
	社内処理量計	217.74	240.90			240.90										
強酸	黒クロメート廃液	2.00	0.398													0.398
強酸	化研廃液、硝酸廃液	31.27	14.54													14.54
強酸	3価クロメート廃液	7.38	3.866													3.866
強酸	SUS酸洗い廃液	0	4.84													4.84
強酸	ニコブラック	0	0													0
強酸【有害】	6価クロムめっき廃液	0	0													0
汚泥【有害】	クロムめっき残渣	0	0													0
強アルカリ	7MRト・廃アルカリ(エツナガ液)	15.37	10.53													10.53
強アルカリ	NI剥離廃液	1.71	0.598													0.598
強アルカリ	亜鉛めっき廃液	0	1.79													1.79
強アルカリ【有害】	亜鉛めっき液(検定)	0.02	0													0
強アルカリ【有害】	廃アルカリ	0.41	1.564													1.564
強アルカリ【有害】	Alの無電解Ni置換剤廃液(Zn)	3.14	2.441													2.441
引火性廃油	防錆油	0.19	0.6													0.6
引火性廃油	廃薬品	0.07	0													0
引火性廃油	防錆油(クロム含有)	0	0.352													0.352
	計	279.42	282.419			240.90										41.519

(区分)	(内訳)
強酸	23.644
強アルカリ	12.918
強アルカリ【有害】	4.005
引火性廃油	0.952
強酸【有害】	0
汚泥【有害】	0
合計	41.519

H31年4月~R2年3月の実績
(① - ④)